

溢れる笑顔！おざわ杯！

おざわ杯とは、光明会職員の親睦を深める取り組みです！

今回は成田ゆめ牧場に行き、乳しぼりやジャム作り、BBQなどの共有体験を通して、交流を図りました！



喜びの声が続々と・・・

☆リアル最高！！普段、交流が少ない職員と共通体験や同じ時間を過ごすことができよかった！

☆動物や自然と触れあえたことでリフレッシュできた！

☆乳しぼり体験・・・良い！

人と地域がつむぐ心豊かな 福祉社会をデザインする

社会福祉法人光明会
常務理事 小澤 啓 洋
(CEO・最高経営責任者)



創業者理念こそ法人経営の原点である

平成10年(1998)10月に千葉県知事から設置認可された光明会は、令和5年(2023)に創立25周年を迎えます。これを光明会の第二の創成と位置づけ、平成30～令和4年度の5年間を新しい創成への準備期として取り組んできました。その目的は次の25年間(光明会第2クォーター、令和30年(2048)まで)のあり方を問い、継承すべきもの、改めるべきもの見極める力を組織に備えさせ、不確実性への挑戦をすることにありました。

第二創成プロジェクトにより不確実な事業環境に適応し、かつ組織規模拡大を支えるCEOを中心とした新たな組織マネジメントシステムの確立と社会福祉法人の使命に立脚し社会福祉連携推進法人光る福祉の設立に参画しその構成社員となりました。

令和5年度からの光明会の第2クォーター(第2期)を迎えるにあたり、創業理念に永遠性を持たせ次代を担う法人職員の思想的基盤となる「ABOUT HIM」を株式会社SYワークスの支援を受け完成させるとともに、引き続き令和4年度から法人事業を支える組織マネジメント体制と人材教育体制を設計するために設置したイノベティブ・サポートセンターのさらなる強化とその有効性を検証してまいります。

光明会の福祉事業運営においては、合理的な成果主義を追求すべき部分も存在しますが、その中においてでさえ、創業理念を実現するため非合理的な「理念経営の道」を究めてまいり所存であります。

創業理念を実現する法人理念

光明会は創業者である小澤定明理事長の「何があっても見捨てない」という日本人としての人情あふれる行動意志を経営の原点を継承し、すべての法人職員が無限資産価値(法人職員と顧客を含めた地域社会からの信用・信頼の総和)を向上させるべく卓越した支援実践を日々積み重ねていくことが使命であります。

令和5年度においては光明会が社会に対して果たすべき役割・使命を秀麗皎潔(しゅうれいこうけつ・汚れやくすみがなく美しいさま)な法人経営によって実現する決意と覚悟を法人理念に掲げました。

社会福祉法人光明会は、創業者小澤定明の「何があっても見捨てない」という日本人としての人情あふれる行動意志を経営の原点として、すべての人の存在が必要・必然・最善とされる福祉社会の実現に向けて

人としての根源的な愛情を基に障害を的確に理解し、卓越した支援実践を追究します
顧客の現在から将来にわたるすべての権利と義務を尊重しその無限の可能性を信頼します
役割を果たし必要とされる人生を歩む人材を育成し広く社会に貢献します
公明正大で無矛盾な法人経営の基に社会の公器としての役割・使命を全うします

社会福祉法人光明会の全職員は、

自らに与えられたものに感謝し、他のために、将来のために尽くし与える社会貢献を志します
仕事のある充実した人生への指南を通じ、顧客の利他的活躍の機会と場を創造します
人間性を高める挑戦に取り組む気概と全人的理解の探究心を持ち、卓越した支援技量を追求します
日本の自然と伝統を重んじ地域社会を大切に、その一員としての役割・使命を全うします

法人理念と、職員一人ひとりの、ビジョンの実現への貢献度合いを評価する仕組みの導入を追求し、理念共有一体化経営を目指すため、スローガンを「人と地域がつむぐ心豊かな福祉社会をデザインする」と決めました。

また法人職員はその役割を果たす職務を通じて広く地域社会に光明会の「光明会らしさ(光明会の独自の価値)」を体現する存在であることを自覚し、その役割・使命を果たすための行動指針をコーポレートマークと関連付け整理しました。



光明会独自の価値をもって地域貢献する

光明会が組織として責任を果たす目的は、顧客の利他的活躍するその姿から社会に勤労観（勤労を尊ぶ態度）と職業観（あらゆる職業の意義を敬う態度）を伝道することにあります。

これまで地域に暮らす人々から「光明会は地域にとっての共有財産」と信じてもらえるかどうかは、光明会さんと、人々からさん付けで呼ばれるかどうかは光明会の価値を決める尺度の一つと捉えて取り組んでまいりました。今後はさらに顧客が地域に暮らす人々からさん付けで呼ばれる地域貢献を志してまいります。

東京城西ロータリークラブ自動水栓設備設置御礼



（写真 中央にて感謝状をお持ちになる坂本應尚様（中央右）・小澤定明理事長（中央左））

令和4年9月9日に東京城西ロータリークラブ様から自動水栓設備設置に対するご寄付いただきました。自動水栓設備は、障害者支援施設 明朗塾の入所顧客の生活スペース内（2階）に8カ所、通所顧客の利用スペース内（1階）に2カ所、計10カ所に設置することができました。

明朗塾では、令和4年11月5日（土）に入所顧客の新型コロナウイルス感染が判明し、顧客と職員含め35名の集団感染となり、12月3日（土）の終息宣言に至る約1か月は24時間途切れることのない感染対策と生活支援を行ってまいりました。この期間は特に自動水栓設備を使用することで、汚染された手で蛇口を直接触れることなく手洗いやうがいなどができ、感染対策に大いに貢献いたしました。終息宣言後の12月10日（土）、会長の坂本應尚様をはじめ10名の会員の皆様にご来訪いただき「自動水栓工事感謝状贈呈式」を執り行いました。その際にいただいたお言葉やお心遣いは、職員の支えとなっております。まことにありがとうございました。



第1回福祉の専門技量実践研究発表会 ～学び共有から生まれる新たな学び～

真摯な研究姿勢に授与された「光る福祉アワード」

社会福祉連携推進法人光る福祉
代表理事 内藤 晃（光明会理事）



令和4年4月に社会福祉連携推進法人制度が創設され、社会福祉法人光明会が構成社員として参画する社会福祉連携推進法人光る福祉は、令和4年10月13日全国4例目の認定を受け活動を開始しました。

連携推進法人は社員の互助活動として定められた連携推進業務を行います。中でも「人材確保等業務」は社員が社会に有為な人財を育成することを目指し、社員の人材の合同募集、社員間の人事交流、合同研修の実施等の調整を行うものです。

令和5年2月4日の「第1回福祉の専門技量実践研究発表会」は、この一環で社員（今回は光明会と開拓）に参加を呼びかけ、エントリーした参加職員の研究成果プレゼンを評価し「光る福祉アワード」を贈呈する事業として計画しました。

当日発表された8名の職員のプレゼン内容や光る福祉アワードの結果は別記されているので、ここでは連携推進法人光る福祉が審査協議する中でどのような話が出たのかを紹介しましょう。

「人材確保等業務としてのアワード付与であるからこの事業が連携推進法人のみならず当該事業に参画した法人の人材確保等にどう寄与するかのゴール設定ができていないか（理事）」、「連携推進法人として社員をサポートすること（互助）が事業目的なのだから、その目的に合致するようアワード付与事業の目的や目標を明文化する必要がある。併せて授与したアワードの用途の条件を明確にするべき（連携推進評議会構成員）」という意見がありました。いずれも参加者が目指す技量修得への高い期待が込められているものです。具体的には研究テーマ設定の背景が説明されていること、仮説を証明するエビデンスの徹底に努めることに大きな期待が寄せられていました。ただ、評価協議をした誰もが参加職員の専門技量取得に向かう真摯な姿勢に敬意を表明していました。この職員の行動が連携推進法人の社員全体に大きなインパクトを与えていたことは確かなのです。



「ぶらぼー」

社会福祉連携推進法人
光る福祉
理事 綿貫敏宏氏

社会福祉連携推進法人「光る福祉」が実施した、第1回福祉の専門技量研究発表に審査員として出席させていただきました。いつもいつも光明会職員の若者たち（すでに中年もいた）が、利用者にとって何が最善なのかを追求する姿勢には敬服します。

プレゼンされた8名の方々は、様々な角度の切り口から限られた時間内で立派に主張されました。いつも身近にいる貴法人職員の成長する姿を拝見する度に、我が事のように嬉しく思っています。



「学び合いの文化 を感じた」

社会福祉連携推進法人
光る福祉
理事 熊木正嗣氏

発表会を通じて、まずは参加者同士が専門知識を深め合い、実践的なスキルを学ぶことができていたように感じました。今後は、より実践に即した内容や、地域のニーズに沿った研修を期待しています。

また、より効果的な研修方法や、専門職同士の交流の場を充実させることで、より高度な専門技量の向上に繋がっていく発展が見込めるように感じました。

タイムスケジュール

時間	内容	役割																		
13:30～13:40	開会挨拶・趣旨説明	代表理事 内藤 晃																		
13:40～15:00	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者氏名</th> <th>発表演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山本 樹</td> <td>施設入所支援事業（明朗塾）の常識を疑う（思考篇）</td> </tr> <tr> <td>幸島 繁</td> <td>光明会のリーダー教育について</td> </tr> <tr> <td>大沢芙実</td> <td>強度行動障害のある方の支援者に対する研修を受けて</td> </tr> <tr> <td>高木夢貴</td> <td>業務の標準化における Teachme Biz の有効性</td> </tr> <tr> <td>兼坂 渉</td> <td>社会福祉法人光明会スキルラダー・スキルマップについて</td> </tr> <tr> <td>野村早百合</td> <td>支援におけるマズローの欲求階層説</td> </tr> <tr> <td>平野勇也</td> <td>イベント集客の鍵はユニバーサル</td> </tr> <tr> <td>林多佳史</td> <td>チームで支える障害者雇用</td> </tr> </tbody> </table>	発表者氏名	発表演題	山本 樹	施設入所支援事業（明朗塾）の常識を疑う（思考篇）	幸島 繁	光明会のリーダー教育について	大沢芙実	強度行動障害のある方の支援者に対する研修を受けて	高木夢貴	業務の標準化における Teachme Biz の有効性	兼坂 渉	社会福祉法人光明会スキルラダー・スキルマップについて	野村早百合	支援におけるマズローの欲求階層説	平野勇也	イベント集客の鍵はユニバーサル	林多佳史	チームで支える障害者雇用	
発表者氏名	発表演題																			
山本 樹	施設入所支援事業（明朗塾）の常識を疑う（思考篇）																			
幸島 繁	光明会のリーダー教育について																			
大沢芙実	強度行動障害のある方の支援者に対する研修を受けて																			
高木夢貴	業務の標準化における Teachme Biz の有効性																			
兼坂 渉	社会福祉法人光明会スキルラダー・スキルマップについて																			
野村早百合	支援におけるマズローの欲求階層説																			
平野勇也	イベント集客の鍵はユニバーサル																			
林多佳史	チームで支える障害者雇用																			
15:10～15:30	休憩																			
15:30～16:00	講評・評価とアワード対象決定の協議	理事・監事・評議員																		
16:00～16:10	光る福祉アワード表彰式	代表理事 内藤 晃																		
16:10～16:20	閉会挨拶・総括	業務執行理事 小澤啓洋																		

第1回福祉の専門技量実践研究発表会 光る福祉アワード 受賞者の紹介！



指導員 大沢芙実

今年度、強度行動障害のある方の支援者に対する研修を受けて学びが増えるたび支援は無限だと強く感じるようになり、支援の楽しみが見つかるようになっていました。この経験を皆に伝えたい！という思いから今回の光る福祉アワードに挑戦いたしました。まさかアワードを受賞できるとは思っておらず、人生で初めての賞状に心が震え、私の自信にもなりました。これも全て私一人の力ではなく、助けてくれた職員の皆様、いつも笑顔を見せてくれるお客様がいたから受賞することができたと思います。本当にありがとうございました。

第1回「光る福祉アワード」を受賞させていただき、感じたことは「この賞の受賞は一人の力ではできない」ということです。なぜなら、私はこれまでセンター職員の皆さんと一緒に「楽しい中に学びがある企画」を協力しながら創ってきたからです。そこで生まれた意識が受賞に繋がっています。

これからは、人財創造部で研修企画を担当させていただきますが、そこでも「周囲の職員の方と協力して考えていく」視点を大事にして、ユニバーサルなイベントを企画します。



生活支援担当 平野勇也

(文責 事業管理者 兼坂 渉)



障害者雇用への想い

Our Club, Our Course

株式会社太平洋クラブ 成田コース

▲ハウス整備担当 井上光夫氏

▲大和田多笑さん

▲支配人 西 治彦氏

「Our Club, Our Course.」

太平洋クラブは、総会員数が約1万6千人にも及ぶ、他に類を見ない規模の共通会員制クラブであり、高級なクラブライフの創造を目指しております。

我々と会員の皆様が、サービスを「提供する側」と「受ける側」という関係ではなく、いかに「自分たちのゴルフ場」と感じていただけるかが大切であり、「自分たちのゴルフ場」をどのように愛すべき場所へと育てていくかが、成功の秘訣ではないかと考えております。

その中で出てきたフレーズが「Our Club, Our Course.」です。

今後は、より一層太平洋クラブブランドに磨きをかけ、多くの方々から「太平洋クラブは素晴らしくなったね」と、言われるようにしたいと考えております。

また、会員の皆様の満足度を向上させることは当然ながらも、ゴルフ業界全体の発展につながるように経営に邁進してまいります。

(ホームページ <https://www.taiheiyoclub.co.jp/corporate/index.html> 「Our Club, Our Course.」より引用)

(このたびは支配人 西 治彦氏、ハウス整備担当 井上光夫氏、大和田多笑さんにインタビューを行いました。)

剣道で身につけた礼儀作法が仕事に活かしている大和田多笑さん (大和田多笑さんより)

「特別支援学校を卒業後、株式会社太平洋クラブで働き始めて2年間が経ちました。館内の階段、通路の掃除機・モップ掛け、お客様が使用するタオルを畳み、お風呂・トイレ掃除、テラスに落ちている落ち葉の掃除等が一日の主な仕事です。」

中学生時から本格的に修練している剣道は8年間に渡り、現在では三段の腕前を持つまで上達されています。足腰を使う業務でもありますし、お客様と接する場面も多くありますので、剣道で身につけた体力・礼儀作法が仕事に活かしていると話されていました。



▲フロアのモップ掛けを行う大和田多笑さん

時間をかけてゆっくりと成長できるように（西 治彦氏、井上光夫氏より）

「大和田多笑さんの頑張りにも依るところもありますが、障がい者雇用を難しく感じたことはありません。雇用当初も「なにができるのか」を見極め、時間をかけてゆっくりと成長できるように長期的な視点で考えていました。人や日によって仕事内容を変更することもなく、毎日の仕事固定するようにスケジュールを立てました。仕事を教える際も口頭だけではなく、身ぶり手ぶりでお手本を見せながら教えました。今ではひとりで仕事をこなせるまでに成長してくれました。」

本人が仕事に一生懸命であることが周囲に伝わる（西 治彦氏、井上光夫氏より）

「周囲のスタッフも変に気を使い過ぎることなく普通に接していますし、ひとりの戦力として考えています。スタッフもご自身の妹・娘・孫と接するように温かい目で見守っており「多笑ちゃん、多笑ちゃん」と親近感を持っています。これもご本人が仕事を一生懸命に取り組んでおり、怠けている姿を見たことがありません。そのような姿を周囲のスタッフが見ているので、自然とコミュニケーションも円滑になり、一緒に働いていこうという気持ちになるのかもしれない。温かく接するスタッフにも感謝しております。」

（文責・取材担当 主任職場定着支援担当 平川智則）

障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朝塾 支援担当者からの一言

障害のある方の就労の幅が広がると同時に、日本社会の国際化や多様化などを受け、障害のある方の就労に関する不安が増し、障害理解の促進等がより必要になっていると感じています。社会福祉士などの有資格者が、障害のある方や企業様、職員の相談役となれるように、当センターでは精神担当を配置しております。

今回、取材させていただいた株式会社太平洋クラブ成田コース様は、見学の段階から時間をかけてご本人の話に耳を傾けてくださいました。入社後もご本人の強みをうまく引き出し、暖かく見守ってくださっています。「自分たちのゴルフ場」という言葉を西様や井上様をはじめ、皆様から感じられる企業様だと思っています。



就業支援担当・精神担当
藤井佳奈

新人職員紹介



八街キャンパス
指導員戸村友美
(とむらゆみ)

【趣味】

息子と YouTube 観賞、
工事現場巡り

【意気込み】

お客様一人ひとりが希望
する職業に就職し、笑顔で
卒業できるように、精一杯
フォローします。



インディペンデンス
世話人高野博彦
(たかのひろひこ)

【趣味】

家の内装リフォーム
車の修理、バドミントン

【意気込み】

今までの仕事や趣味の
経験を活かして、お客様
が安心した生活ができる
ようにサポートします。



成田キャンパス
指導員大塚春香
(おおつかはるか)

【趣味】

絵を描くこと・料理・メイク

【意気込み】

初めての分野で不安もありが
ますが、入職する日をとても楽しみに
しておりました。至らぬ点も多い
と思いますが、どうぞよろしくお
願ひいたします。

welcome!



明朗塾 おいしい課
栄養士土屋美穂
(つちやみほ)

【趣味】

ドラマ鑑賞・ゲーム

【意気込み】

一日も早く、戦力となれ
るように頑張ります。



八街キャンパス
指導員高橋崇宏
(たかはしたかひろ)

【趣味】

Wikipedia 巡り

【意気込み】

微力ではございますが、法
人の発展に寄与出来れば
と思いますので、どうぞよ
ろしく願ひいたします。